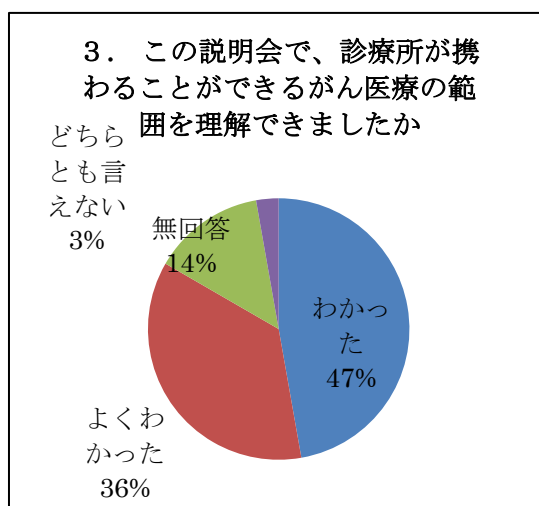
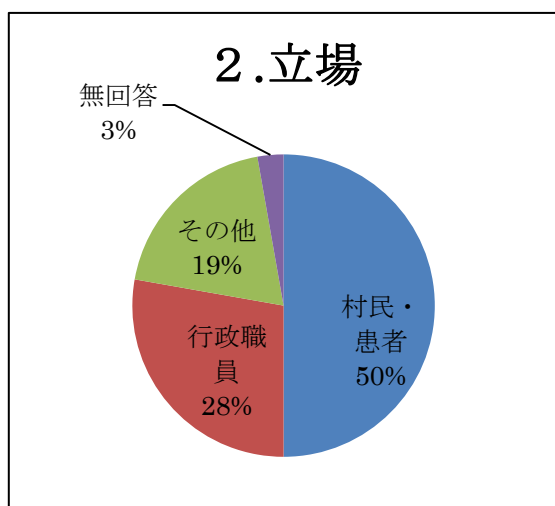
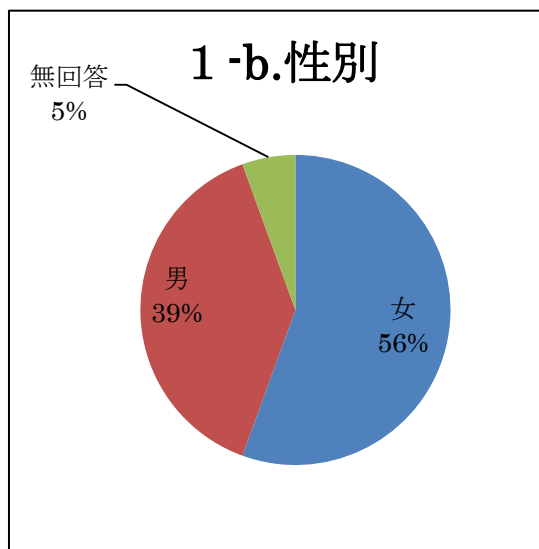
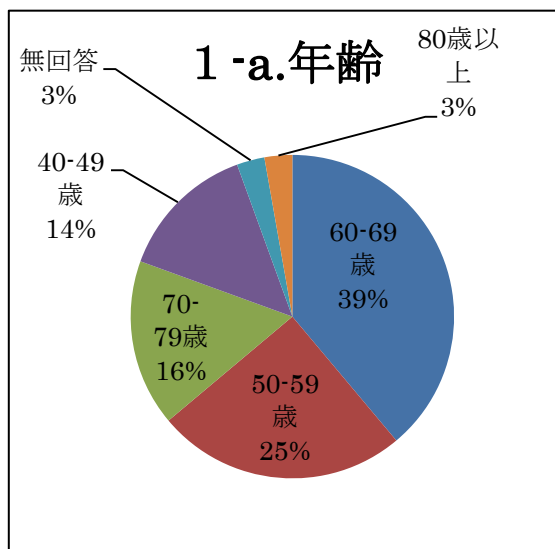
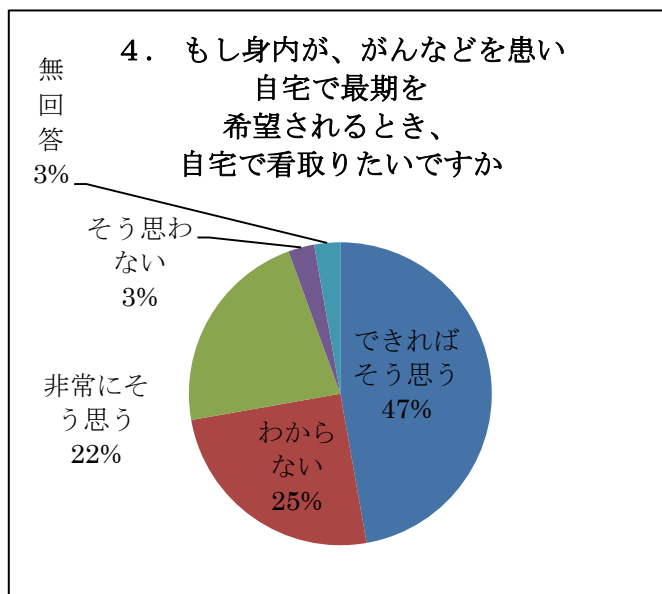


がん専門医が伝える病院・診療所の上手なかかり方

もしも島でがんになったら アンケート

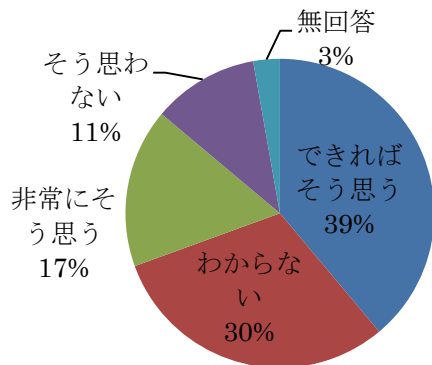
- 日時 12月10日(土) 午後7時～8時 (午後6時30分 開場)
- 場所 南大東村保健センター
- 対象 南大東村にお住まいの方
- 参加者 57人 (アンケート回答率 63.2%)





5. 4の理由を教えてください
すでに母を自宅で看取ったので。
家族の負担が心配。
本人の希望に沿いたい。
痛みを抑えられるのか心配。
最期を自宅を希望しているのなら、時間があったら徹底的に看病したい！
病院での看取りは切ない。家族や身内の多くで送りたい。患者の立場になったとして、やはり身内が側にいたほうが嬉しい。特に孫等の小さい人たちに身近で死を馴染ませたい。
できればそうしてあげたい気持ちですが、本島の病院で出来る限りの治療もしてあげたいと思っています。
本当に当事者とうまく話しができるのか（今まで本人に知らせないことが多いと思う）。話しを切り出すタイミング（診療所の先生がなかに入ること）ができれば上手くいくと思う。
本人が希望しているので。
本人が痛がってなければ自宅で看取りたい。
本人がそのような希望であればそのようにしてあげたいです。
希望通りにしてあげたい。
理由はありません。
希望に沿いたいと思うので、頑張ると思います。
先生の話聞いて安心しました。それでもむずかしかったら考えたいです。本人の希望に沿いたいです。
自宅で看取りそして家族にも負担をかけない。
症状によって苦しみがでなければいい。場所は関係なく。

6. ご自身が、もしがんなどで最期を迎えるとき
自宅で迎えたいですか



7. 6の理由を教えてください

家族と最期はいたい。

家族の負担が心配。

病院に長くいたくない。

考えたらこわい。がんは痛いと聞いているので、やわらげるところがいいかな。ホスピスで音楽を聞いて！

5の質問の回答プラス、住み慣れた場所で心置きなく安心してあの世に旅立ちたい。身内にこれまでの人生を共にしてもらったことに感謝を伝えたい。

家族に看取られながら、住み慣れた我が家でできるだけ悔いのないやり残しがないように。

急でわからない

家族の負担にならない程度の際は、自宅で迎えたいが大東の場合には医療の部分で迷う。

自由に生きていられる。

家族のそばにいたい。

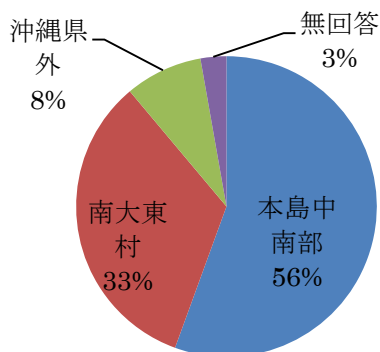
住み慣れた家で死にたい。

家だと介護が難しくなったら、病院のほうが。みんなの負担を考えてしまいます。

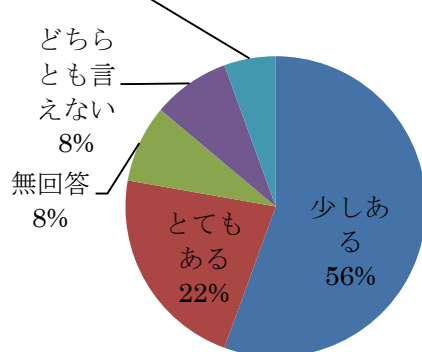
それがベストだと思う。

家族に負担がかかるから。

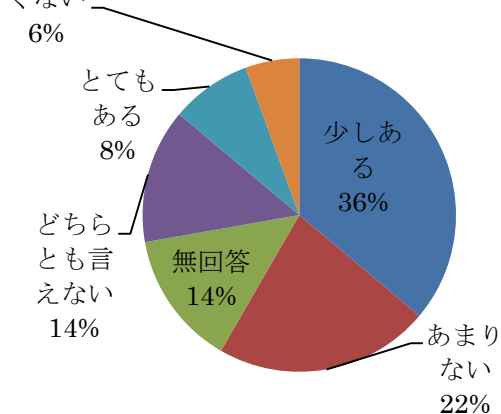
8. もしあなたががんになったら、どこで治療したいと思いますか



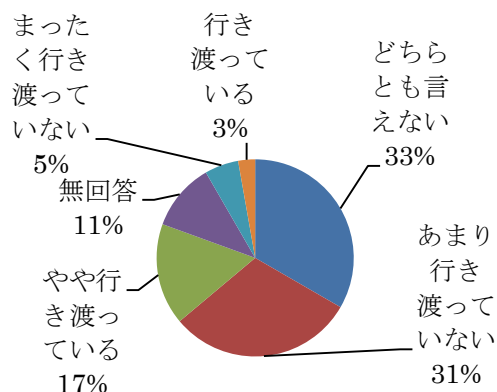
9. がんになったとき、南大東村で治療することに不安はありますか



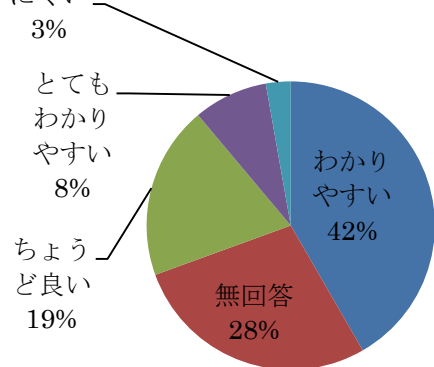
10. がんになったとき、村外(本島など)で治療することに不安はありますか



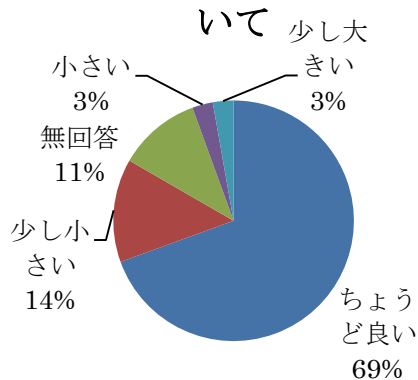
11. 南大東村では、がんの療養について十分な情報が行き渡っていますか



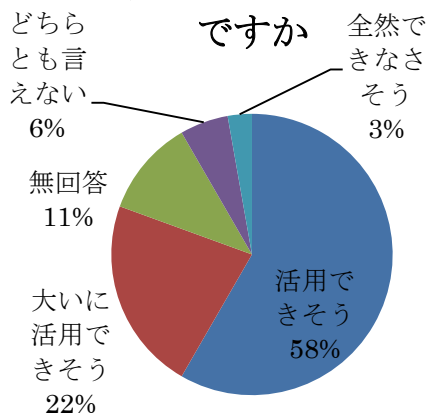
12. がん療養場所ガイドブックの内容についてどう思われますか



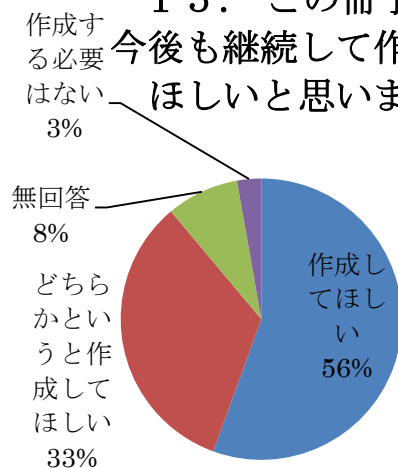
13. がん療養場所ガイドブックの文字の大きさ(フォントサイズ)について



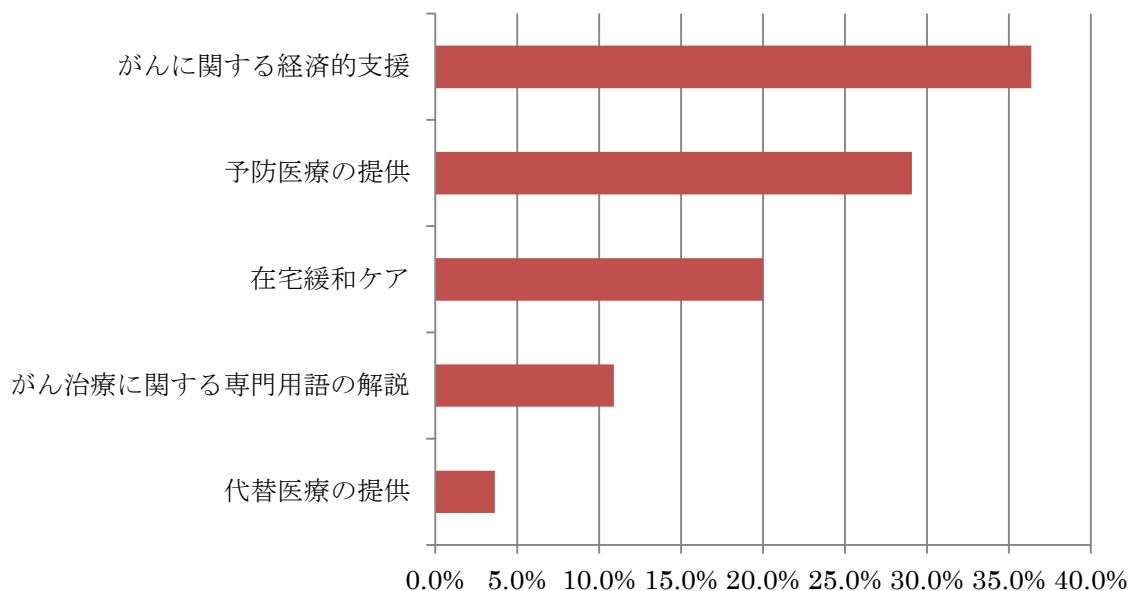
14. がん療養場所ガイドブックを活用できそうですか



15. この冊子を、今後も継続して作成してほしいと思いますか



16. 療養場所ガイドに掲載を望む内容



17. その他 説明会の感想や、診療所への要望など何かあれば自由に記載してください

がんの療養についての情報を得ることができた。またインターネットでのいい情報を得る URL を紹介してもらってよかった。

テレビできょうの健康を見て、当てはまるときは専門医院で検診を受けてます。

診療する場所等が、離島のため人間等が身近過ぎるので、先生と事務所は離すべき。

とてもいい話が聞けてよかったです。

1年に1回はがんについての説明会、お話しがあれば良いです。

がんに対する不安がなくなりました。告知されたら前向きにがんと向き合い治療できそうです。

ゆっくりな口調でわかりやすかった。時々沖縄訛りがあって親しみが持てた。